

IIE 伊勢市国際交流協会通信 令和3年8月号
-Ise International Exchange Association-

8月の日本語教室について

- 【17、24、31】 火曜日(昼)10:00～11:30
【19、26】 木曜日(夜)19:00～20:30
【22、29】 日曜日(昼)10:00～11:30

いせ市民活動センター南館 2 階



いせ日本語教室
フェイスブック



第 4 回事業委員会にご参加ください！

事業委員会では、いろいろな企画を検討しています。新企画を提案したり、企画に意見を出したり、当日スタッフとして関わっていただければ、もっと充実した協会員ライフを送ることができますよ！

今回の委員会では、YouTube 動画配信事業「Let's 多文化コミュニケーション！」や「協会 30 周年記念誌」について話し合います。

ぜひ、事業委員会で、一緒に意見交換しましょう！

日時 8 月 24 日(火) 19:00～21:00

参加方法 オンライン会議アプリ Zoom (ズーム)での参加を推奨します。

(後日、希望者には招待メールをお送りします)

オンラインでの参加が難しい方は、伊勢市役所本庁舎東館 5 階 5-4 会議室へお越しください。

※参加希望される方は、8 月 23 日(月)までに、メールまたはお電話でご連絡ください。





国際交流エッセイシリーズ vol.5 唐 文軒 氏

協会と関わり合いのある外国人の方に「日本に住んで感じること、考えていること」をテーマにエッセイを書いていただくシリーズです。

今回の作者は、協会の関わったオンラインイベントで講師を務めていただいた唐 文軒氏です。

現在は唐さんは技能実習生のサポート(通訳等)をされています。

唐さんは様々な本を日本語で読まれており、今回執筆いただいたエッセイもとても考え深いものになっておりますので、皆さんもぜひご覧ください。

なお、来月号からは YouTube 動画配信に関する記事を掲載しますので、エッセイシリーズは、しばらくお休みとします。

♪エッセイ作者プロフィール♪

出身

中国^{あんき}安徽省



来日理由 「ぬるま湯」の環境から脱出し、新しいことに挑戦したいため。
子供をより国際的な環境で育てるため。

経歴 1994 年 中国の大学卒業とともに、通訳案内士として
旅行会社に入社。
2007 年 海外の人材派遣会社に転職。
2010 年 来日し、外国人技能実習生サポート事業に
従事している。

趣味 旅行、料理、映画鑑賞など
近現代史と国際情勢に関する本も愛読





高齢化社会は 怖い！？

とう ぶんけん
唐 文軒

診察を待っているときのことでした。病院の廊下を軽快な足取りで歩いてきたあるおばあさんは私の隣に座るなり、かばんから一冊のノートを出して見せてくれました。分厚いノートを開いてみると、毎ページには「服薬、食事、運動、メモ」と四つの項目が書かれており、それぞれの項目の下にきれいな文字がびっしりと並んでいました。おばあさんの日常を綴る日記のようなもので、おばあさんの自慢の一冊のノートだとして取れます。聞いたら、おばあさんはもう90才の高齢者でした。これだけしっかり自分の生活を管理できていたら、家族もきっと安心しているでしょう。なんとご立派なおばあさんだと感動しました。

母国の中国も今暮らしている日本も高齢化が大きな課題として取り上げられ、これについての議論があまりにも多いので、50代を迎える私も定年後のことを意識するようになりました。メディアにこの話題が出ると、焦燥感を募らせ、まるで年を取ることに罪があるように捉えてしまいます。しかし、病院で出会ったおばあさんの姿が、「高齢社会はただ負のイメージ」という論調に有力な反論となり、いささか怒りを覚えます。経済成長の先には高齢社会になるのは世界的に見ても、当たり前のことで、直面せざるをえませえん。社会が高齢化になったからといって怖いというわけじゃなくて、「もうこんな年なのだから・・・」などを理由に、自己否定し、やる気と努力する姿勢を失うことこそ、真のコワイです。

一方では周りに生涯現役を貫く人が多くなり、年齢を忘れて各分野で活躍している生活ぶりが会社に浸透しつつあります。科学技術がかなり進んでいるなか、何を頑張ろうとも、もう年齢は関係ありません。知的生活を求め続ける精神は、人間社会のもっとも魅力的なものだと思います。日本の状況を比べると、高齢化が浮き彫りになってきた母国中国はどうでしょう。「麻雀、広場ダンス、孫の世話」という定年後のライフスタイルがまだ根強いようで、心配するのも無理はありません。

家の近くの中国語教室に通っている87才の高齢の方の話を聞いたとき、深く心が打たれました。この方は 中国語以外に英語も勉強されているそうです。熱心に外国語を覚える目的を本人に尋ねたところ、「あの世で使いますよ」と冗談交じりに答えてくれました。実に深い答えでした。グローバル化はあの世でも進んでいますね。人生はこの世で終わっても、あの世で続きます。

年齢という言葉は もう何の意味もない言葉になったのではないのでしょうか。





Youtube 動画第一弾(中国編)を撮影してきました♪

7月9日に YouTube 動画配信事業「Let's 多文化コミュニケーション！」の第一弾(中国編)の撮影を行いました！

詳しくは9月配信予定の動画をぜひご覧ください。

さらに、撮影に参加された講師役の「李^り 星華^{せい か}さん」、インタビュアー役の「平野さん」に撮影時の感想等を「矢土会長」と事務局「木村(靖)・村山」がインタビューをしましたので、その模様を来月の通信9月号でお伝えします。

今回の YouTube 動画にインタビュアー役として、会員の「平野さん」が出演されたように次回以降の動画制作に関わってみたい方、ぜひ8月24日(火)の事業委員会にご参加ください！お持ちしています！



協会 30 周年記念誌表紙投票企画！！



事業委員、事務局にて【伊勢市国際交流協会 30 周年記念誌】の制作中です。

本企画は協会 30 周年記念として、今まで事業に関わってきた方の記事や思い出のある写真を掲載し、1冊の記念誌を作成するという企画です。

記念誌の表紙には、写真を6枚と、正副会長のメッセージを記載する予定です。

6枚の写真は、前回の事業委員会の結果、会員のみなさんに投票で選んでもらうことになりました。その中で人気のあった写真を表紙に使用します。

※投票方法の詳細については同封書類をご覧ください。

事務局 〒516-8601 伊勢市岩渕 1-7-29
伊勢市役所本館 2 階 市民交流課内
TEL 0596-21-5549 / FAX 0596-21-5642 / E-mail kouryu@city.ise.mie.jp
担当:長岡、木村(靖)、村山



伊勢市国際交流協会
ホームページ

